

# 平成31年度 学校自己評価システムシート ( 県立浦和西高等学校 )

目指す学校像	自主自立の精神を生かして、国際社会に貢献できる人材を育成し、地域に信頼される進学校
--------	---

重点目標	1 確かに高度な学力を確立し、第一志望を実現する質の高い授業の実践 2 地域に信頼され貢献できる生徒の育成 (信頼される人間力の育成) 3 たくましく健やかな心身の育成
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標				年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )			実 施 日 令 和 年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	国公立大学への昨年度合格者数は、一昨年に比べ減少したものの、ここ数年のきめ細かな進路指導の成果が見られる。しかし、難関私立大学への現役合格者は、平成27年をピークに減少傾向である。 より高いレベルで生徒の第一志望を実現するためには、質の高い授業の確立はもちろん、新学習指導要領の年次進行(令和4年度)に向けての新たな教育課程の編成及びICT環境の整備と授業の実践が不可欠である。	高い志をもって目標を設定し、最後まで諦めることなく第一志望実現に挑む生徒を育成する。	1 高い志と学力の育成・第一志望の実現 ①組織的な進路指導体制の構築と最新情報の積極的な提供、進路相談や個人面談等によるきめ細かな進路指導の実践 ②県指定事業「大学進学指導拠点校」による、教育課程編成及び学習指導、進路指導の研究と改善充実	1 高い志と学力の育成・第一志望実現の状況 ①国公立大学合格者・難関私立大学合格者の増加(目標:国公立大学合格100名以上) ②新教育課程の編成や大学入学共通テストに向けての取り組み状況				
		生徒一人ひとりの進路希望を実現する質の高い授業の実践と学習環境の整備を達成する。	2 質の高い授業の実践 ①生徒による授業評価アンケート・シラス・西高CAN-DOリストを活用したPDCAサイクルに基づく授業改善 ②「未来『学び』プロジェクト」等による授業見学・研究授業・学校間交流・研修会等による授業力の向上 ③ICTや知識構成型ジグソー法などを用いた授業の実践	2 授業改善の状況 ①授業満足度85%以上・西高CAN-DOリスト達成度80%以上 ②授業見学・研修会等への参加教員の増加 ③研修会の実施や取組状況				
2	本校に対する地域からの信頼は高まっているが、少なからず登下校のマナーについて近隣の方々からご指摘を受けるケースがある。 これまで以上に信頼を高めるためには、生徒・保護者・学校が一体となって、地域や社会に貢献するとともに、学校情報を積極的に発信し、本校の魅力を伝えていく必要がある。	情報の発信方法や質の高い情報を発信し、より地域に信頼される開かれた学校づくりを推進する。	1 本校の魅力・取組・生徒の活動の発信 ①学校通信の毎月発行、ホームページ・スマート連絡帳の随時更新 ②学校説明会の効果的な実施と、部活動見学会の開催 ③PTA・後援会行事の情報発信	1 情報発信の状況 ①ホームページの更新を月間20回以上、スマート連絡帳の随時更新。 ②入試倍率:1.50倍以上 ③PTA・後援会・地域住民参加者数の増加				
		自ら率先して地域との交流や社会貢献活動に取り組むことができる生徒を育成する。	2 地域との交流活動・社会貢献活動の拡充 ①小学校・中学校・高校・特別支援学校等との連携した交流活動の実施 ②地域との交流活動(斜面林友の会・地元自治会等)や社会貢献活動(ボランティア等)への参加促進 ③生徒会と生徒指導部との連携による、マナー指導の徹底	2 社会貢献活動等の状況 ①小学校交流等の参加者数の増加 ②交流活動等への参加者数の増加 ③生徒会とタイアップしたマナー指導の取組状況				
3	「自主自立」の精神の下、節度ある学校生活を実践している。 今後より一層、リーダーとしての資質を向上させるためには、自ら考え行動できる生徒を育成する必要がある。	部活動や生徒会活動に積極的に参加し、学習面・生活面で自己管理する能力を持ち、「西高力」(自ら考え、課題を発見し、その課題を解決する力)を育成する。	1 自己管理能力の育成 ①朝学習・家庭学習の奨励・支援 ②部活動・生徒会活動・学校行事の充実 ③自己管理能力(目標・時間・生活)の育成	1 自己管理能力の状況 ①授業以外の自主的学習時間の増加 ②部活動加入率:95%以上 生徒会活動・学校行事:執行部参加生徒数の増加 ③年間遅刻者数の減少				
		国際社会で貢献・活躍できるリーダーを育成する。	2 グローバル(異文化理解)教育の推進 ①ホストリア研修及び受入による交流 ②留学生の受入、海外派遣事業への参加 ③「刈・バラ教育実施校」での、刈・バラに向けての機運醸成	2 推進の状況 ①応募数及び交流会等の参加者数の増加 ②海外派遣・異文化交流への応募・参加生徒数の増加 ③刈・バラ教育の取組状況				